

令和元年度 第1回東与賀公民館運営委員会 議事録

日 時：令和元年10月30日（水） 午後2時～

場 所：東与賀農村環境改善センター（中会議室）

出席者：委員9名、事務局（公民館）2名

欠席者：なし

1 開 会

事務局：昨年度から審議していただいていたが、本年度から「公民館審議会」からを「公民館運営委員会」に変わる。内容については、4の要綱で詳しく説明する。

2 館長あいさつ

館長：館内の安全安心を心掛けている。また、風通しの良い公民館を目指して、ほうれんそうを職員間ではもちろん、他団体とも心掛けており、他団体とも連携して活動している。

3 自己紹介（資料3頁参照）

4 東与賀公民館運営委員会要綱について（資料2頁参照）

事務局：（東与賀公民館運営委員会要綱のとおり読み上げる）

この要綱は、平成31年4月1日からの施行となる。

委 員：公民館運営審議会と公民館運営委員会になぜ変わらないといけないのか。またその違いはなにか。

事務局：社会教育法で公民館審議会を「置かなければならない」から、平成11年の改正で「置くことができる」に緩和され、旧郡内も順々に「審議会」から「運営委員会」に変わってきており、あと東与賀ともう一校区だけになっている。

緩和されているというように、審議会はいろいろ手続きが複雑で、審議委員の選出では教育委員の会議の承認はもちろんのこと、佐賀市の総務法制課での審査等もある。また、審議会の開催も、総務法制課への届けが必要だが、運営委員会ではその手間がない分、より地域や時期にあう話し合いが持てる。そこは大きな利点だと考えている。しかしながら、皆さんにはご了承いただいているとおり、審議員には手当てが出るが、運営委員には手当てが出ないため、ボランティアでお願いすることになる。（変わるのは）経済的な面も理由の一つになるかもしれない。

議事内容としては、審議会は公民館の企画実施について調査審議することだが、運営委員会は公民館の運営状況を知ってもらい第三者からの評価をもらう場になる。

委 員：公民館運営について審議しないということは、意見が言えないということか。ま

た、運営委員会で話し合ったことで、東与賀だけの問題ではないことなどは本庁まで届くのか。

事務局：これまでどおりにご意見していただき問題ない。公民館としては今までどおりを受け止める。また、公民館支援課には会議内容を報告していくし、HPのつながる東与賀で議事内容は情報公開していく予定。ただ、あくまで評価する機関なので、事業計画等を決定する機関ではない。

委員：わかった。問題点や必要な講座の講師謝礼（予算取り）などは本庁と密に連絡や相談をして、より良い東与賀公民館になるようにお願いしたい。

5 会長選出・・・会長 富吉 氏

6 議 事

(1) 令和元年度東与賀公民館事業報告について（資料4頁～9頁参照）

事務局：（令和元年度東与賀公民館事業報告のとおり読み上げる）

委員：観光ジュニアガイドは一人でも増えてよかった。

事務局：観光ジュニアガイドは、昨年度同様にお客さんに喜ばれている。内容はいいので、来年も倍々で増えてくれるといいなと思っている。

また、通学合宿や銭太鼓教室も、児童の参加者が増えてよかったと思っている。その反面、ラジオ体操会は人数が減っている。今まで7月に行っていたものを8月に変更したので、宣伝をもっとした方が良かったかもしれない。来年は増えるように工夫したい。

委員：社会人権同和教育推進地区別研修会の参加人数が本年度増えている。本年度は4月の段階で各地区の自治会長から希望日を出してもらっていたようだが、来年度分をなるべく早めに広報した方が良いのでは。

事務局：昨年度の自治会長から、次年度の予定を立てる前に希望日を聞いた方が良いと提案してもらい、12月の自治会で希望日の調査依頼書を出した。令和2年度についても、12月の自治会で依頼する予定。また、委員が言われるとおり、早めの広報を心掛けたい。

委員：地区別研修会がまわってくるのが早いような気がするが。

事務局：5年前から、5年に1回、まわるようにした。以前は10年に1回、まわるようにしていたところ、「こんな研修会を開いたことなどない！しないで良い！」と10年前にあったことを忘れていた自治会長がいて困った。人権への考え方は、現在、昔と大きく変わってきているので、新鮮な情報を各地区に届けていきたい。

(2) 令和2年度東与賀公民館事業計画について（資料10頁～14頁参照）

事務局：（令和2年度東与賀公民館事業計画のとおり読み上げる）

事務局：健康教室の人数が本年度少なくなっている。この事業も長いので、転換期かもしれないと考えている。

委員：受講生が2年前はこの内容で体力に合っていたが、去年はきつく感じられ、今年は無理だと思う、という具合に年々体力も衰えを感じる人もいる。継続して参加している人が多いと思うので、体力に合わせた内容を考えてみたらどうか。

事務局：若い人から高齢の方ができる内容のものか、体力で教室を分けるか考えたい。

委員：まなざしコンサートは、今年度は公演者が違ったが、良かった。また、児童館のとっこクラブの若いお母さんと小さな子どもも来ていたが、きちんと聞いてくれていた。もっと、小学生の保護者が参加してくれるといいなと思った。

委員：まなざしコンサートはずっと続けてほしい。

委員：運営に一つ具体的なテーマを決めることは良いと思う。各講座がバラバラに事業を行うより、一本柱がとおって良い。点が線になる。また、国際交流というテーマもオリンピックイヤーで時期にあっている。そのテーマの時期も大事だと思う。

事務局：館内の飾りとかも考えたい。

委員：(佐賀市立図書館) 東与賀分館がやっていたと思うが、本を借りた子に、国旗のシールをあげてみたいで、近所の子どもが喜んでいて、また本を借りて別の国旗のシールをもらおうと話してくれた。そういうものもいいのではないか。

事務局：ラジオ体操会や通学合宿、銭太鼓教室に来てくれた子どもに配るのは良い案だと思う。もっと広げて子どもクラブの行事でも配ると良いかもしれない。

委員：子ども英語教室も、今、小学校でも始まっているので良いと思う。講師はどうするのか。ALTはお願いできないのか。

委員：今は昔のようにお願いできないと思う。

事務局：外国人でも日本人でもかまわないと思っているが、早めに良い講師を探したい。心当たりがあれば教えてほしい。

委員：気にかけておきたい。

委員：夏休みのロビー開放はどのように行うのか。

事務局：今年も暑い日はロビーにも空調を入れていた。外でグランドゴルフなどをされている時は、やはり熱中症が怖いので、声もかけていた。ただ、水は用意していなかった。来年度こそは、公民館だよりで「空調入っています！」ぐらいのアピールはしたいと考えている。

(3) 今後の公民館運営委員会について

事務局：今年度の4月1日から1年間の任期となる。今年度中に、会議が必要となった時は集まっていただくことになるが、今のところ予定はない。また、来年度もこの時期に1回目の会議の予定。

委員については、もちろん再任もあるので、基本、来年もお願いすると思う。た

だ、学校とPTAは小学校、中学校で交互にお願いしたい。また、団体の代表の変更があった場合は変更になる。それから、できれば10人目に40代ぐらいの男性に入っていただくとバランスがいいと思っている。適任者がいたら、教えていただきたい。

(4) その他・・・特になし

7 閉 会